

各 位

平成 26 年 10 月 31 日

会社名 マルマン株式会社

代表者名 代表取締役社長 出山 泰弘

(コード番号：7834)

問合せ先 専務取締役経営管理本部長 盧 康九

(TEL：03-3526-9970)

(訂正) 平成 25 年 9 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結) の訂正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 10 日に開示いたしました「平成 25 年 9 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、平成 26 年 10 月 27 日付「過年度有価証券報告書、決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶことから訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には____線を付して表示しております。

【訂正後】



平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月10日

上場取引所 大

上場会社名 マルマン（株）
 コード番号 7834 URL <http://www.maruman.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）出山 泰弘
 問合せ先責任者 （役職名）取締役経営管理本部長 （氏名）中村 修 TEL 03-3526-9970
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	2,979	△9.0	△149	—	△26	—	△70	—
24年9月期第2四半期	3,274	△1.5	19	△83.0	1	△98.3	△87	—

（注）包括利益 25年9月期第2四半期 51百万円（-％） 24年9月期第2四半期 △78百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	△6.66	—
24年9月期第2四半期	△8.20	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	7,294	2,655	36.4	249.98
24年9月期	6,975	2,657	38.1	250.11

（参考）自己資本 25年9月期第2四半期 2,655百万円 24年9月期 2,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	△0.5	△40	—	20	63.0	△65	—	△5.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期2Q	10,625,000株	24年9月期	10,625,000株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	380株	24年9月期	380株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期2Q	10,624,620株	24年9月期2Q	10,624,746株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政権交代や日銀のデフレ対策への期待感から円安や株価の上昇が進行するなど改善の動きがみられましたが、その一方で原材料価格の上昇や欧州経済の停滞、また新興国の景気減速などもあり、景気の先行きに対する不透明感は依然、払拭されておられません。

当社グループが属するゴルフ用品業界は、国内の市場低迷が長く続き、厳しい環境下にあります。また健康食品業界においては、市場の安定的な成長が見込まれるものの、店頭売上比率の減少により、新たな販売ルートの確立が求められております。

このような状況の下、当社では、ゴルフ関連事業において、アスリート向け商品のラインナップを拡充し、試打会等を通じて顧客の獲得に努めました。また健康食品関連事業では、「禁煙パイポ」発売30周年を記念した商品を販売し、プロモーション活動に注力してまいりました。海外では、新たな営業拠点として中国に現地法人を設立し、当第2四半期連結累計期間より本格的な営業活動に取り組んでおります。

しかし、例年ゴルフシーズンを前にして行う大型商品の入れ替えが少なかったこと、また健康食品分野では昨年好調だったダイエット系商品の売上が落ち込んだことなどにより、全体として売上が減少しました。更にコスト面では、円安の進行に伴い原材料費が上昇したことに加え、中国での直営店舗運営等に係る経費が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が2,979百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業損失が149百万円（前年同四半期は営業利益19百万円）となりました。なお為替差益の計上等があり、経常損失は26百万円（前年同四半期は経常利益1百万円）、四半期純損失は70百万円（前年同四半期は四半期純損失87百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ318百万円増加し、7,294百万円となりました。これは主に棚卸資産が101百万円減少したものの、現金及び預金が203百万円、受取手形及び売掛金が174百万円増加したことなどによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ319百万円増加し、4,638百万円となりました。これは主に長期借入金が86百万円、支払手形及び買掛金が78百万円減少したことに対し、短期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ1百万円減少し、2,655百万円となりました。これは主に繰延ヘッジ損益が57百万円、為替換算調整勘定が64百万円の増加に対し、四半期純損失が70百万円、剰余金の配当が53百万円により減少したためであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期連結業績につきましては、当初第3四半期連結会計期間に計画していたゴルフ関連新商品の発売を、当期末に延期したこと及び第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年11月12日に公表しました通期業績予想を修正いたしております。

詳細につきましては、本日（平成25年5月10日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	700,720	904,523
受取手形及び売掛金	1,476,233	1,650,969
商品及び製品	1,104,162	1,060,293
仕掛品	53,180	42,283
原材料及び貯蔵品	856,575	809,420
繰延税金資産	<u>128,048</u>	<u>156,167</u>
その他	321,035	383,877
貸倒引当金	<u>△90,469</u>	<u>△94,384</u>
流動資産合計	<u>4,549,486</u>	<u>4,913,150</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	253,268	249,256
土地	764,786	764,786
その他（純額）	84,897	77,678
有形固定資産合計	<u>1,102,952</u>	<u>1,091,721</u>
無形固定資産	15,972	13,677
投資その他の資産		
投資有価証券	663,225	701,953
繰延税金資産	<u>281,784</u>	<u>211,207</u>
その他	432,131	414,776
貸倒引当金	<u>△83,771</u>	<u>△64,775</u>
投資その他の資産合計	<u>1,293,369</u>	<u>1,263,162</u>
固定資産合計	<u>2,412,294</u>	<u>2,368,560</u>
繰延資産		
開業費	14,119	12,707
繰延資産合計	<u>14,119</u>	<u>12,707</u>
資産合計	<u>6,975,900</u>	<u>7,294,419</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,055,725	977,182
短期借入金	2,063,991	2,537,005
リース債務	6,316	6,430
未払法人税等	18,151	11,990
製品保証引当金	—	10,490
返品調整引当金	61,835	55,292
その他	335,619	367,700
流動負債合計	3,541,639	3,966,092
固定負債		
長期借入金	664,600	578,290
製品保証引当金	26,222	13,052
リース債務	10,223	6,865
資産除去債務	8,753	8,762
その他	67,125	65,376
固定負債合計	776,924	672,345
負債合計	4,318,563	4,638,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,500	1,046,500
資本剰余金	612,137	612,137
利益剰余金	1,236,995	1,112,967
自己株式	△160	△160
株主資本合計	2,895,472	2,771,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△66,590	△8,785
為替換算調整勘定	△171,545	△106,677
その他の包括利益累計額合計	△238,135	△115,463
純資産合計	2,657,336	2,655,981
負債純資産合計	6,975,900	7,294,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	3,274,972	2,979,375
売上原価	1,967,197	1,785,243
売上総利益	1,307,775	1,194,131
販売費及び一般管理費	1,288,078	1,343,601
営業利益又は営業損失(△)	19,696	△149,469
営業外収益		
受取利息	4,601	4,329
為替差益	6,151	130,525
負ののれん償却額	17,978	17,978
持分法による投資利益	13,652	2,391
その他	15,859	49,221
営業外収益合計	58,243	204,446
営業外費用		
支払利息	65,952	59,565
その他	10,668	21,434
営業外費用合計	76,621	80,999
経常利益又は経常損失(△)	1,319	△26,022
特別利益		
受取補償金	—	25,000
その他	—	862
特別利益合計	—	25,862
特別損失		
固定資産除却損	1,966	4,060
損害賠償金	—	34,931
訴訟損失引当金繰入額	—	16,229
会員権評価損	9,000	—
長期前払費用償却	—	2,474
特別損失合計	10,966	57,695
税金等調整前四半期純損失(△)	△9,647	△57,855
法人税、住民税及び事業税	5,833	5,935
法人税等調整額	71,608	7,012
法人税等合計	77,441	12,947
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△87,088	△70,803
四半期純損失(△)	△87,088	△70,803

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年10月 1 日 至 平成25年 3 月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	<u>△87,088</u>	<u>△70,803</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△1
繰延ヘッジ損益	46,183	57,805
為替換算調整勘定	—	502
持分法適用会社に対する持分相当額	<u>△37,389</u>	<u>64,366</u>
その他の包括利益合計	<u>8,794</u>	<u>122,672</u>
四半期包括利益	<u>△78,294</u>	<u>51,869</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△78,294</u>	<u>51,869</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

【訂正前】



平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月10日
上場取引所 大

上場会社名 マルマン（株）
 コード番号 7834 URL <http://www.maruman.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）出山 泰弘
 問合せ先責任者 （役職名）取締役経営管理本部長 （氏名）中村 修 TEL 03-3526-9970
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	2,979	△9.0	△149	—	△26	—	△70	—
24年9月期第2四半期	3,274	△1.5	19	△83.0	1	△98.3	△39	—

（注）包括利益 25年9月期第2四半期 52百万円（-％） 24年9月期第2四半期 △30百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	<u>△6.61</u>	—
24年9月期第2四半期	<u>△3.74</u>	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	<u>7,338</u>	<u>2,699</u>	<u>36.8</u>	<u>254.10</u>
24年9月期	<u>7,019</u>	<u>2,700</u>	<u>38.5</u>	<u>254.17</u>

（参考）自己資本 25年9月期第2四半期 2,699百万円 24年9月期 2,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	△0.5	△40	—	20	63.0	△65	—	△5.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期2Q	10,625,000株	24年9月期	10,625,000株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	380株	24年9月期	380株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期2Q	10,624,620株	24年9月期2Q	10,624,746株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政権交代や日銀のデフレ対策への期待感から円安や株価の上昇が進行するなど改善の動きがみられましたが、その一方で原材料価格の上昇や欧州経済の停滞、また新興国の景気減速などもあり、景気の先行きに対する不透明感は依然、払拭されておりません。

当社グループが属するゴルフ用品業界は、国内の市場低迷が長く続き、厳しい環境下にあります。また健康食品業界においては、市場の安定的な成長が見込まれるものの、店頭売上比率の減少により、新たな販売ルートの確立が求められております。

このような状況の下、当社では、ゴルフ関連事業において、アスリート向け商品のラインナップを拡充し、試打会等を通じて顧客の獲得に努めました。また健康食品関連事業では、「禁煙パイポ」発売30周年を記念した商品を販売し、プロモーション活動に注力してまいりました。海外では、新たな営業拠点として中国に現地法人を設立し、当第2四半期連結累計期間より本格的な営業活動に取り組んでおります。

しかし、例年ゴルフシーズンを前にして行う大型商品の入れ替えが少なかったこと、また健康食品分野では昨年好調だったダイエット系商品の売上が落ち込んだことなどにより、全体として売上が減少しました。更にコスト面では、円安の進行に伴い原材料費が上昇したことに加え、中国での直営店舗運営等に係る経費が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が2,979百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業損失が149百万円（前年同四半期は営業利益19百万円）となりました。なお為替差益の計上等があり、経常損失は26百万円（前年同四半期は経常利益1百万円）、四半期純損失は70百万円（前年同四半期は四半期純損失39百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ319百万円増加し、7,338百万円となりました。これは主に棚卸資産が101百万円減少したものの、現金及び預金が203百万円、受取手形及び売掛金が174百万円増加したことなどによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ319百万円増加し、4,638百万円となりました。これは主に長期借入金が86百万円、支払手形及び買掛金が78百万円減少したことに対し、短期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ0百万円減少し、2,699百万円となりました。これは主に繰延ヘッジ損益が57百万円、為替換算調整勘定が64百万円の増加に対し、四半期純損失が70百万円、剰余金の配当が53百万円により減少したためであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期連結業績につきましては、当初第3四半期連結会計期間に計画していたゴルフ関連新商品の発売を、当期末に延期したこと及び第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年11月12日に公表しました通期業績予想を修正いたしております。

詳細につきましては、本日（平成25年5月10日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	700,720	904,523
受取手形及び売掛金	1,476,233	1,650,969
商品及び製品	1,104,162	1,060,293
仕掛品	53,180	42,283
原材料及び貯蔵品	856,575	809,420
繰延税金資産	<u>135,878</u>	<u>166,050</u>
その他	321,035	383,877
貸倒引当金	<u>△90,469</u>	<u>△94,384</u>
流動資産合計	<u>4,557,316</u>	<u>4,923,033</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	253,268	249,256
土地	764,786	764,786
その他（純額）	84,897	77,678
有形固定資産合計	<u>1,102,952</u>	<u>1,091,721</u>
無形固定資産	15,972	13,677
投資その他の資産		
投資有価証券	663,225	701,953
繰延税金資産	<u>317,071</u>	<u>245,032</u>
その他	432,131	414,776
貸倒引当金	<u>△83,771</u>	<u>△64,775</u>
投資その他の資産合計	<u>1,328,656</u>	<u>1,296,987</u>
固定資産合計	<u>2,447,581</u>	<u>2,402,385</u>
繰延資産		
開業費	14,119	12,707
繰延資産合計	<u>14,119</u>	<u>12,707</u>
資産合計	<u>7,019,018</u>	<u>7,338,126</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,055,725	977,182
短期借入金	2,063,991	2,537,005
リース債務	6,316	6,430
未払法人税等	18,151	11,990
製品保証引当金	—	10,490
返品調整引当金	61,835	55,292
その他	335,619	367,700
流動負債合計	3,541,639	3,966,092
固定負債		
長期借入金	664,600	578,290
製品保証引当金	26,222	13,052
リース債務	10,223	6,865
資産除去債務	8,753	8,762
その他	67,125	65,376
固定負債合計	776,924	672,345
負債合計	4,318,563	4,638,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,500	1,046,500
資本剰余金	612,137	612,137
利益剰余金	1,280,112	1,156,674
自己株式	△160	△160
株主資本合計	2,938,590	2,815,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△66,590	△8,785
為替換算調整勘定	△171,545	△106,677
その他の包括利益累計額合計	△238,135	△115,463
純資産合計	2,700,454	2,699,689
負債純資産合計	7,019,018	7,338,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	3,274,972	2,979,375
売上原価	1,967,197	1,785,243
売上総利益	1,307,775	1,194,131
販売費及び一般管理費	1,288,078	1,343,601
営業利益又は営業損失(△)	19,696	△149,469
営業外収益		
受取利息	4,601	4,329
為替差益	6,151	130,525
負ののれん償却額	17,978	17,978
持分法による投資利益	13,652	2,391
その他	15,859	49,221
営業外収益合計	58,243	204,446
営業外費用		
支払利息	65,952	59,565
その他	10,668	21,434
営業外費用合計	76,621	80,999
経常利益又は経常損失(△)	1,319	△26,022
特別利益		
受取補償金	—	25,000
その他	—	862
特別利益合計	—	25,862
特別損失		
固定資産除却損	1,966	4,060
損害賠償金	—	34,931
訴訟損失引当金繰入額	—	16,229
会員権評価損	9,000	—
長期前払費用償却	—	2,474
特別損失合計	10,966	57,695
税金等調整前四半期純損失(△)	△9,647	△57,855
法人税、住民税及び事業税	5,833	5,935
法人税等調整額	24,258	6,422
法人税等合計	30,091	12,357
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,738	△70,212
四半期純損失(△)	△39,738	△70,212

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年10月 1 日 至 平成25年 3 月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	<u>△39,738</u>	<u>△70,212</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△1
繰延ヘッジ損益	46,183	57,805
為替換算調整勘定	—	502
持分法適用会社に対する持分相当額	<u>△37,389</u>	<u>64,366</u>
その他の包括利益合計	<u>8,794</u>	<u>122,672</u>
四半期包括利益	<u>△30,944</u>	<u>52,459</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△30,944</u>	<u>52,459</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。